

## 令和3年度岩手県中堅保健師研修会プログラム

第1回 [令和3年11月16日(火)]

会場：岩手県看護研修センター 3階研修ホール

《目標》 中堅期保健師としての自己を振り返り、専門職としての今後の活動の方向を確立する

	時間	形式	内容	講師・発表者等	ねらい
	9:30	(開場)			
	9:55		オリエンテーション	進行：担当	
全体	10:00~11:30 (90分)	講話	「宮古保健所における新型コロナウイルス感染症患者の発生と対応について」	岩手県宮古保健所 主査保健師 糠盛里実 氏	○講話から中堅保健師としての危機管理マネジメントのあり方を学ぶ
	(5分)	休憩			
全体	11:35~12:00 (25分)	質疑応答・ 懇談		進行：菊池由紀 氏	
	12:00~13:00 (60分)	(昼食)			
	13:00~14:00 (60分)	情報提供	「保健師現任教育体制について」	岩手県保健福祉部健康国保課 技術主幹兼特命課長 佐々木雅子 氏	○岩手県保健師人材育成指針の改定と狙いを知り、新たな人材育成の方向を知る。
	(10分)	休憩			
全体	14:10~14:20	説明	グループワークの進め方	菊池由紀 氏	
グループ	14:20~15:20 (60分)	グループワーク (30分)	○グループワーク テーマ「危機管理：互いの現状を知る」	グループ進行： 菊池由紀 氏	○新指針を活用し、「危機管理に関する活動」分野における、中堅期の自分を知り、グループダイナミクスで理解を深める。
	(10分)	休憩		ファシリテーター： 平谷国子 氏 住吉香奈子 氏 菊池由紀 氏	
全体	15:30~16:00 (30分)	発表・ 全体討議 (10分)	全体討議		
全体			事務連絡・アンケート	担当	

第2回 [令和3年12月3日(金)]

会場：岩手県看護研修センター 3階研修ホール

プログラム一部変更しました (R3.8.27)

《目標》 中堅期保健師としての役割責任をわかり、職業観の醸成を図る。

	時間	形式	内容	講師・発表者等	ねらい
	9:30		(開場)		
全体	9:50～		オリエンテーション	進行：担当者	
	10:00～11:20 (80分)	講義	—公開講座— 「中堅期保健師に期待される役割と責任」	講師：武蔵野大学 看護学部教授 中板 育美 氏	
	(10分)	休憩			
	11:30～12:30 (60分)	講義	保健活動の企画・実施・評価について	元 岩手県立大学看護学部講師 松川久美子 氏	○実践経過を総括・評価 (企画評価、実施評価、結果評価)する方法が理解できる
	12:30～13:30 (60分)		(昼食)		
全体	13:30～14:25 (55分)	講義	—スキルアップ研修— 「保健師が行う政策提言」	講師 岩手保健医療 大学教授  鈴木るり子氏	「政策提言の取り組みから、さらに見直した特定保健指導事業」
	(10分)	休憩			
全体	14:35～14:40 (5分)	説明	グループワークについて	菊池由紀	
グループ	14:40～15:40 (60分)	グループワーク (40分) 発表・全体 討議 (20分)	○グループワーク 「キャリアラダーで中堅期の自分を知る」 「目指す看護師」「具体的目標」	進行：菊池由紀 助言講評： 中板育美 氏  ファシリテーター： 平谷国子 氏 住吉香奈子 氏 菊池由紀	○事例報告から、職場の事業評価の取り組みの意見交換
全体	15:40～16:00		事務連絡・アンケート	担当者	